

中原消防団
広報誌
第25号

発行 平成30年2月
題字 中田 隆氏

翔太



年頭の挨拶



中原消防団
団長 小島 光儀

平成30年の輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。この一年が皆様にとって素晴らしい年でありますように心からお祈りいたします。

さて、昨年10月には、本州付近に2週連続で台風が接近し、秋雨前線



中原消防署
署長 谷 芳之

皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成30年の輝かしい新春を迎え、お祝いを申し上げますと共に、この一年が皆様にとって素晴らしい年でありますようお願い申し上げます。

また、中原消防署、中原消防団が中心となり、中原防火協会、中原消防研究会、中原消防ボランティア委員会等、消防関係団体の御協力をいただき、中原区民が平穏で健やかに過ごせる一年であります事を心より祈念いたします。

さて、1月7日開催されました新春恒例の中原地区消防出初式にあ

の影響が重なって、長雨が続き各地で大きな被害が発生しました。中原区においても、10月23日に上丸子山王町2丁目付近が冠水し、14件の床上、床下浸水が発生しております。

私たち消防団は、このような有事の際、街の防災リーダーとして力を発揮し、地域住民との連携を図りながら、中原区役所、中原警察署、中原消防署と力を合わせて地域の安心・安全を築いていかなければなりません。

本年1月7日には、晴天の中多くの区民の皆様とともに、新春恒例の平成30年中原地区消防出初式を盛大に挙行することができました。

りましては、天候に恵まれ、穏やかな陽気の中、団員皆様の御協力のもと、永山中原副区長をはじめ、大勢のご来賓や多くの区民の皆様にご出席いただき、盛大に行うことができました事を、紙面をお借り致しまして心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、九州北部豪雨や10月には台風が連続して関東地方に上陸する等、自然災害が猛威を振るい、多大な被害をもたらしました。

中原区の火災件数は、昨年に比べ1件増えて45件でございましたが、大きな火災や災害などはございませんでした。これも消防関係団体等の皆様や区民の皆様への防災に対する意識の高さではないかと思っております。

しかしながら、災害はいつ発生するかはわかりませんが、1月4日には震度4の地震が発生し、大きな地震

今回は、式典の他、平間幼稚園による演技、神奈川県立住吉高等学校チアリーディング部によるパフォーマンス、干支の引継ぎ、さらに婦人消防隊及び自衛消防隊、消防職員による一斉放水など、素晴らしい演技を披露していただきました。平成30年中原地区消防出初式は、我々中原消防団の誇りと気概の一端を皆様にご覧いただけたことと確信しております。

結びに私たち消防団は、災害の無い住み良い街を目指して団員一丸となり訓練を重ね、防火・防災に全力で尽して参りますことを皆様にお約束し年頭の挨拶と致します。

がいつ発生してもおかしくないとやられております。

私たちは、大災害が発生した場合をいつでも想定し、自分達がどのようなことが出来るかを考えていく必要があります。

また、今まで以上に中原消防団と中原消防署が強固なスクラムを組み、25万人の区民を守るため、全力で災害対応できるよう、頑張って参りたいと存じます。

昨年同様、中原防火協会、中原消防研究会、中原消防ボランティア委員会等、消防関係団体に御協力を頂き、川崎市で一番防災意識の高い住民のいる中原区にしていきたいと思っております。

結びになります。中原消防団の皆様への御健勝と御活躍を祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



表彰式



参加部隊整列



中原少年消防クラブとマスコットの翔太



小島団長、谷署長より園児に記念品贈呈



消防部隊の一斉放水



参加部隊の分列行進

平成30年中原地区消防出初式

平成30年1月7日(日)
等々力緑地催し物広場

どんど焼き警備

平成30年1月8日、平間八幡大神
毎年恒例の小正月行事「どんど焼き」
が開催されました。

地域の子ども達はもとより毎年大勢の氏子が集い、正月の松飾・しめ縄などを持ち寄り、神社境内に一箇所に積み上げて焚火し、その火でお団子などを焼いて無病息災を祈る火祭り行事「どんど焼き」が古くからこの地域で行われています。

地元の消防団員は、松飾などに付着している紙などが火のついたまま舞い上がらないよう、また焚火の燃え移りや住民が火傷などしないよう防火にとめています。会場の神社付近は住宅が密集していて、万が一のために細心の注意を払って任務にあたっています。

歴代の先輩消防団員の方々のおかげで、事故のあった年はなく、本年も無事終了しました。

このように、永年地域に伝わる伝統行事・文化継承に、私たち消防団員が一翼を担っていて、皆「郷土愛」があるからこそ、こうした任務にもやりがいを感じています。

(玉川分団・

長谷川正美)



写真は
丸子橋河川敷の様子

中原消防団新入団員の紹介

① 生年月日 ② 職業 ③ 入団のきっかけ ④ 抱負 ⑤ 趣味・その他



大戸分団
とみなが たつや
富永 達也

① H7年2月18日 ② フリーター
③ 知人の紹介 ④ 地元である中原区の消防・防災活動の役に少しでも立てればと思います。また、訓練にも積極的に参加し、地域の方々とコミュニケーションも大事にしていきたいと思えますのでよろしくお願ひします。⑤ 映画鑑賞・ドライブ、柔道を十年間やっています。



大戸分団
おやま まさひろ
小山 将洋

① S58年8月27日 ② 会社員
③ 地域の役に立ちたいと思ったから。
④ ロープ結索と応急救護を覚えたいです。
⑤ 料理、DIY



住吉分団
ふるかわ なおし
古川 尚士

① S42・12・1 ② 電気工事業(自営)
③ 仕事柄、消防署の仕事が身近な関係にあったので、消防団の存在には以前より興味があり、今回、町内会の仕事に携わるのをきっかけに入団を決めました。④ 焦らず



住吉分団
おおつ りんと
大津 琳音

① H10年5月4日 ② 大学生
③ 地域での火災などの災害防止のボランティア活動をしたいと思い入団しました。
④ 消防団での活動体験を通じて、地域のために役に立ちたいと思います。⑤ サッカー、フットサル

に早く団員としてのスキルを身につけたい。仕事との両立の中で訓練、行事等には出来るだけ多く参加するように心掛けたいと考えています。⑤ 子供のサッカー観戦(読書(車雑誌、マンガ))



玉川分団
ひび さとる
日比 悟

① S34年4月27日 ② 電気工事業
③ 地域の集りの会での誘いで入団を決めました。④ 活動に出来る限り参加したいと思っています。⑤ 釣り



玉川分団
やまもと ただお
山本 忠雄



丸子分団
たかだ こうみ
高田 瑚海

① S43年10月14日
② 会社員(佐川急便(横川崎営業所))
③ 消防団の活動に興味が多あり、近所の団員の方から誘われたので入団しました。
④ 訓練を受けて、一人前の団員として地域の為に活動したいです。困った方を助けたいとと考えています。⑤ ダイビング、素潜り、アウトドア(キャンプ)

① H10年11月16日 ② 専門学生
③ 救急救命士の国家試験受験資格が取れる学校に通っていて、将来は救急救命の資格を持つ消防士になりたいので、その一歩として消防団で基礎的な部分を学びたいと思ったからです。④ 様々な人と関わって自分の考えや感性の幅を広げて行きたいです。新人なのでわからない事の方が多いですが、何でも挑戦して人間性を高めて、将来一人でも多くの人を救える存在になりたいです。今は消防団員として、地域の皆様の生活を守りたいです。
⑤ 好きな言葉は「限界突破」です。



区民祭にて高田団員と翔太くん

列伝 分団の人気者

丸子分団

高田 瑚海 団員

丸子分団の高田瑚海団員を紹介します。青森県出身の19歳。救急救命士を目指す専門学生です。若さと可愛らしいルックスのおかげで彼女がいると場が和み、そして華やきます。

先日の分団対抗ボウリング大会でも彼女の存在が気になってゲームに集中できない他分団の団員も多くいたようで、丸子分団の優勝に大きく貢献しました。もはや人気は丸子分団だけでなく中原消防団全体のものになっていくようです。

高校時代はソフトテニスでインターハイにも出場した運動神経の持ち主。体育会系育ちなので回れ右・右向け右など各個訓練の飲み込みも良く、出務を重ねる毎に団員としてのスキルをメキメキと上げています。18歳で入団した彼女の消防団活動は命を繋ぐ為の夢への一歩。いずれ署員として中原区内だけでなく活躍の場を広めていく逸材です。
(丸子分団・大高 淳司)

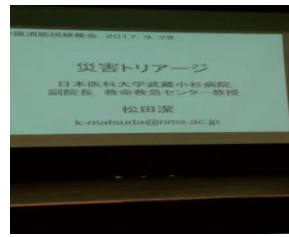
消防団員募集中

★自分の街は自分たちで守りたい方
★少しでも人の役に立ちたい方
★家庭と仕事以外に地域に携わりたい方
あなたを力を発揮してみませんか!

入団資格…中原区在住・在勤の方で18歳以上の健康な方、男女は問いません
お問い合わせは…中原消防署又は近所の消防団員まで

災害トリアージ 日本医科大学武蔵小杉病院防災訓練

平成29年10月10日、日本医科大学武蔵小杉病院におきまして防災訓練がありました。それに先立ち9月28



日に今防災訓練の趣旨、方法についての研修会がありました。

これは病院に被災者が避難してきた時の対応、特に負傷者の処置治療の為の対処を訓練するものでした。

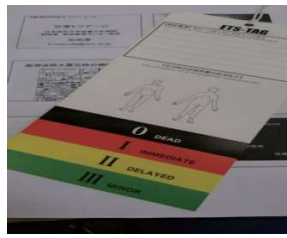
今回、消防団員は負傷した被災者として参加させていただきました。実際の現場を再現するためリアルなメイクを施していただき、

台詞まで周到に用意され、少し躊躇しましたが頑張って演技させていただきました。



患者の状態を見極める方々、治療にあたる方々、搬送にあたる方々、身元確認等手続きにあたる方々など手際よく迅速に作業できるようにする為の医師団側の防災訓練ともいえたのではないのでしょうか。正面玄関に設置された救護所はかなり大掛か

りなものでした。取り分け今回は多数の負傷者が出る災害や事故等に際して、救急隊員や医師が選別し優先順位をつける行為トリアージがメインだったようです。今回は負傷の度合により選別表を体に付けられ指定された場所へ処置を受けるというものでした。実際の災害時はマジック



など身近な物を活用した選別が行われるのだと思います。

今回の役割や行動を周知されてはいたのですがメイクとは言葉

え、重症患者を目の当たりにすると正直驚きました。実際の災害時はどうだろうか今回の訓練は地元の住民企業の方々多数の参加がありました。が実際は地元小杉においては被災者人数はこんなものではないだろうと思うと危機管理というより恐ろしさを感じました。災害は予測して未然に防ぐのが大前提ですが、おきてしまった災害について個人としてどの様に対応するか、身近な人をどの様に守るか考えさせられる訓練でもありました。このような機会を頂き今防災訓練の開催に従事下さいました関係者の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。(大戸分団・大場 隆)

中原区総合防災訓練

平成29年8月30日から9月5日の防災週間の一環として、9月3日(日)に川崎市立大戸小学校に於いて「平成29年度第1回中原区総合防災訓練」が中原区役所危機管理担当が主催し実施されました。

中原区では、「地震への備えや地域での助け合い」をテーマにして、発災時における地域防災力の「自助」「共助」の強化に重点を置いています。当日は担当分団である大戸分団員

による、「身近なもので救命救急」と題したビニール傘やコンビニの袋などを使った応急救護の実演が行われました。初めは遠目で眺めているだけの近隣の参加者も団員達の声かけにより積極的に参加し、いざという時に役立つ防災知識を学ばれていました。

平成29年度第2回中原区総合防災訓練は平成30年2月11日(日)に小杉・丸子地区担当にて川崎市立上丸子小学校に於いて実施されます。

(大戸分団・原 清郊)

おめでとうございます

叙勲

元・丸子分団長の稲見卓郎様が平成29年秋の叙勲において瑞宝単光章受章の栄に浴されました。

中原消防団 ボウリング大会 丸子分団優勝

平成29年11月21日・タチバナボウルにて中原消防団分団対抗ボウリング大会が開催され、丸子分団が持ち前のチームワークを発揮し優勝。

大会には、谷署長をはじめ日頃お世話になっていいる消防署員も参加し、大いに盛り上がりました。

個人の部は

優勝が本部・遠藤庶務部長
2位は丸子・井上副分団長
3位は中原・西村副分団長の結果となりました。



野村分団長おめでとうございます

編集後記

出初式も晴天のなか無事に終わり、気持ち新たに防火・防災、地域のために今年一年頑張ってください。どうぞよろしくお願い致します。

発行責任者 小島光儀
編集 中原消防団広報部

- 中原分団 広報部長 佐藤正義
- 大戸分団 大橋貞幸・小川敏央
- 原 清郊・大場 隆
- 住吉分団 田口眞弓・鈴木正基
- 玉川分団 長谷川正美・野口恭之
- 丸子分団 大高淳司・山本喜道